

防災情報サービス

専用受信端末のいろいろな使い方

緊急地震速報

地震の大きさ(震度)と揺れまでの時間をお知らせします。

簡易告知放送

※一部地方公共団体のみ提供となります。

【緊急告知放送】最大音量で放送されます。
【告知放送】音量の調整が可能です。受信が不要な場合は音量を0に設定(+)と(-)で音量調整)してください。

FMラジオとして

電源を入れる
◎を2秒押しで
電源ランプが点灯

▶

選局する
△か▽を2秒押しで
受信周波数を自動選択

▶

音量調整する
+と-で
音量調整

▶

電源を切る
◎を2秒押しで終了
【電源ランプが消灯】

放送の優先順位	優先順位	放送内容	音量	優先順位	放送内容	音量
	①	緊急地震速報	最大	③	告知放送(一部地方公共団体のみ)	設定音量
②	緊急告知放送(一部地方公共団体のみ)	最大	④	FMラジオ	設定音量	

※FMラジオ使用中でも「緊急地震速報」と「簡易告知放送」を優先してお知らせいたします。

アナウンスを
聞いて
みましょう

電源ボタン◎を2秒押しで
電源ランプが点灯
受信周波数を表示

※大きな音が出ますので、ご注意ください。

電源
ボタン
震度4以下の
アナウンス

短く
2回押し

電源
ボタン
震度5弱以上の
アナウンス

短く
3回押し

動作確認を
してください



時刻が表示されない

電源の接続を確認



時刻が点滅している

同軸ケーブルの接続を確認



改善されない場合は

裏面の
カスタマーセンターへ
ご連絡ください

非常時の使い方

FMラジオとして

電源と同軸ケーブルを抜く
※電源を抜いた場合は指定の乾電池が必要になります。

電源
ボタン

2秒押し

電源ランプが点灯
通常のFM周波数で
聴くことができます。

簡易ライトとして

機器裏面から **スイッチ** を入れる ▶ 簡易ライトとして使えます
※指定の乾電池が必要になります。



緊急地震速報を聞いたら・・・



周囲の状況に応じてあわてずに、まず身の安全を確保しましょう。



頭をまもる



家具からはなれる



落ちてくる
ものに注意



あわてて外に
飛び出さない

緊急地震速報の技術的限界について

緊急地震速報には、以下の「技術的限界」があります。

- ①震源が近い場合には、お知らせが間に合わない場合があります。
- ②お知らせする震度に、±1程度の誤差が生じる場合があります。
- ③落雷による地震計の故障などで、誤報が発生する場合があります。
- ④深発地震（震源が非常に深い地震）や複数の地震がほぼ同時に発生した場合には、的確なお知らせができない場合があります。
※詳しくは、気象庁のホームページなどでご確認ください。

【簡易告知放送とは】

一部の地方公共団体が提供する防災行政無線放送などの補完として、専用端末から音声を再送信するものです。再送信内容については、地方公共団体にお問い合わせください。サービス詳細およびサービスを提供している地方公共団体の問い合わせ先については、下記カスタマーセンターまでお問い合わせください。

※予測震度と猶予時間は、お住まいの郵便番号が示す区域単位で計算します。※当社は、防災情報サービスのご利用によって起こるあらゆる損害について、一切の責任を負いません。
※専用端末には、お客さま宅の情報が設定されていますので、設置場所を変更される場合などは、下記のカスタマーセンターへご連絡ください。※専用端末は貸与品ですので、解約の際は作業員が撤去に伺います。※停電時には使用できなくなります。

（ご注意）※サービスのご利用・解約、サービス変更には工事費／手数料などが必要です。※防災情報サービスには6カ月の最低利用期間があります。途中解約の場合は残月分のご利用料金（消費税相当額含む）を一括してお支払いいただけます。

お問い合わせは、J:COMカスタマーセンターへ



0120-914-000

AM9:00～PM6:00
(年中無休)

ジェイコムサポート
cs.myjcom.jp



※発信者番号を非通知に設定されている場合は、0120の前に「186」をつけてお電話ください。

※2016年4月末現在（一部除く）。※ご住所や建物によってはご利用いただけない場合があります。

※会社名・製品名・サービス名は、各社の登録商標または商標です。一部申請中のものを含みます。※イラストはすべてイメージです。

2016.05/IBJCN